

2023年6月26日

2社の「SDGs宣言」策定を支援

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、取引先2社の「SDGs宣言」策定を支援いたしましたので、お知らせします。

当行では、2021年10月より、地元企業の皆さまのSDGs経営を応援する伴走型サービスとして「むさしのSDGsコンサルティング」の取扱いを行っており、本件はこれに基づく「SDGs宣言」策定となります。

あわせて、さいたま市の「SDGs企業認証制度」^注申請支援も行っております。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、お客さまのSDGsの取組み支援などに注力してまいります。

注 「さいたま市SDGs企業認証制度」

- ・さいたま市が2021年より開始した、SDGsの理念を尊重した経営を推進する市内企業を認証する制度で、企業の持続的成長に向けた取組みを後押しすることを目指しています。
- ・当行は、市内企業におけるSDGsの取組み推進に貢献するため、さいたま市との包括連携協定に基づき「むさしのSDGsコンサルティング」のサービスメニューに本制度の認証取得に向けた支援を加えています。

《「SDGs宣言」策定企業》（さいたま市SDGs企業認証制度申請支援）

- (1) 株式会社 和光
- (2) 株式会社 リプロ

以上



報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 コンサルティング営業室 坂本 芳文
TEL (048) 641 - 6111 (代)

《SDGs 宣言策定企業の概要》（各社の宣言内容の詳細は別紙を参照ください。）

企 業 名	株式会社 和光	株式会社 リプロ
代 表 者	代表取締役社長 野崎 力	代表取締役 江戸 修一
所 在 地	埼玉県さいたま市岩槻区美園東3丁目15-9	埼玉県さいたま市中央区上落合2丁目4-1アルーサ北与野ビル3F
業 種 お よ び 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文具雑貨用ビニール生地製造販売業 ・ 非粘着ビニールテープ製造販売業 ・ 冷媒配管用、水道保温用ビニールテープ製造販売業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不動産売買、仲介業 ・ 戸建分譲事業 ・ 注文住宅事業（戸建・アパート） ・ リフォーム事業 ・ 資産活用事業
創 業 お よ び 設 立	1994年12月21日	1979年9月22日
宣 言 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献していく ・ 従業員が安心して働くことができ、スキルアップできる職場 ・ 従業員の努力に報いる働きがいのある職場 ・ 温室効果ガス低減に向けた環境経営を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の環境負荷を軽減させ持続可能な社会に貢献していく ・ 従業員が長く勤めたいと思う会社を目指す ・ ダイバーシティ経営の「実践」と「推進」 ・ 地域に根差した社会貢献を続けていく



2023年6月14日

株式会社和光 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 野崎 力

SDGsの達成に向けた取り組み

事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献していく

- ・当社は創業以来50年以上、リサイクル塩化ビニールシート(※)を製造してきました。今後も限られた資源の有効活用にご貢献していきます。
 - ・産学金で連携して開発した生物由来の新しい塩化ビニール素材(バイオスマーク(※))の販売割合を高め、持続可能な社会の実現にご貢献していきます。
- (※) 塩化ビニールとは、他のプラスチックより石油を使う量が少なく環境にやさしい素材です。また、壊れにくく腐らないため、長い間使用した後もリサイクルが可能です。
- (※) バイオスマークとは、生物由来の資源(バイオマス)を活用し、品質及び安全性が関連する法規、基準、規格等に適合している環境商品の目印です。



【指標】

2022年度 リサイクル塩化ビニールシートの生産量 700 t ⇒ 2030年度 900 t (+28%)
2022年度 生物由来の新素材の割合 0% ⇒ 2030年度 7%

従業員が安心して働くことができ、スキルアップできる職場

- ・月1回の安全会議でヒヤリハットを共有し、改善策を検討することで作業員の事故やケガを防止していきます。
- ・働きやすい職場環境実現のため、工場内設備(空調等)の入れ替えを進めていきます。
- ・BCP(事業継続計画)を策定し、従業員とお取引先さまに持続的な事業環境の提供が行えるよう取り組みを進めます。
- ・業務に必要な資格(ボイラー技士、危険物取扱者、他)は会社負担で取得できるよう支援する他、取得後は資格手当を支給していきます。

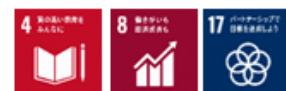


【指標】

2022年度 資格手当対象の資格取得数 1人当たり平均 0.7個 ⇒ 2030年 2.0個

従業員の努力に報いる働きがいのある職場

- ・従業員の評価が適切になされる働きがいのある職場を目指します。
- ・努力した従業員を評価して賃金アップを行っていきます。具体的には、従業員は複数資格の取得を目標とし、資格手当の支給等により賃上げを行っていきます。
- ・地域貢献のために、今後も地元人材を積極的に採用していきます。



【指標】

2030年度 資格手当支給額の増加と資格取得者の増加等により 全従業員の年間給与 5%UP

温室効果ガス低減に向けた環境経営を目指す

- ・電気、重油、水道の使用量については日次や月次で見える化を行い、全社で省エネに努め、CO2排出量を削減していきます。
- ・計画的に機械設備の更新を行うことにより、省エネ活動に力を入れていきます。





株式会社リプロ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 江戸 修一

SDGsの達成に向けた取り組み

事業の環境負荷を軽減させ持続可能な社会に貢献していく

- ・建設する住宅の環境性能を高め、住宅建設事業においてCO2の排出量を削減していきます。
- ・建設するアパートや戸建て住宅の屋根に太陽光発電システムの設置を推進していきます。
- ・持続可能な森林を整備していくため、「緑の寄附」協力をを行い、脱炭素の活動に取り組んでいきます。
- ・従業員にはクールビズのポロシャツを毎年支給していきます。



【指標】

太陽光発電システムを設置したアパートや戸建て住宅の建設棟数 ⇒ 2030年度 累計15棟

従業員が長く勤めたいと思う会社を目指す

- ・業務に不可欠な「宅地建物取引士」の資格保有者を増やしていきます。
- ・そのために、資格取得に係る費用を補助していくほか、従業員のやる気に報いるために、最終利益の一定割合を第3の賞与として支給していきます。



【指標】

2022年度 宅建資格保有者の割合 29% ⇒ 2030年 40%

ダイバーシティ経営の「実践」と「推進」

- ・誰もが安心して働ける制度や職場環境をつくり、女性の意見を積極的に取り入れるとともに、女性の活躍を推進していきます。
- ・女性管理職を計画的に育成していきます。
- ・働く子育てママを応援する戸建て新ブランド「ママ's リプラス」を積極的に建築していきます。



【指標】

2022年度 女性従業員の割合 50%以上 ⇒ 2030年度 50%以上を維持

2022年度 女性管理職の人数 0人 ⇒ 2030年度 3人以上

地域に根差した社会貢献を続けていく

- ・「リプロカップ(※)」への協賛を継続し、子供たちの将来の夢づくりを応援していきます。
- ・地域に密着する企業として、「リプロメンバーズクラブ会員(約6,000人)」や地域の人達へ、ポータルサイト「リプロマヴィ」(<https://www.lipro-mavie.com>)を通じて役立つ地域情報を発信していきます。
- (※)「リプロカップ」とは、ミニバスケットボール大会(埼玉県U12バスケットボールリーグ南部大会)のことです。男女合計で約130チームが参加しています。

